

中央区

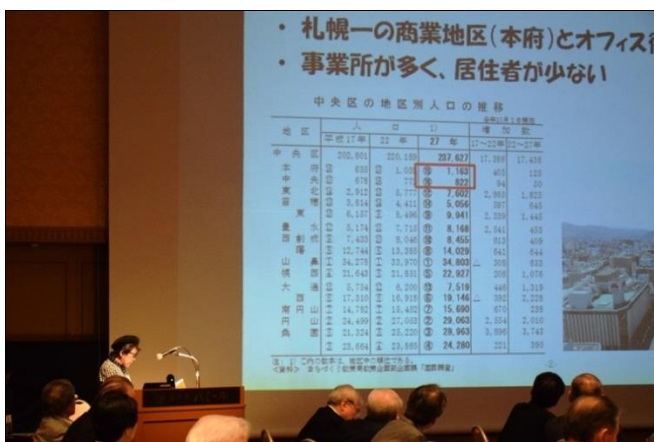
平成 29 年 (2017 年) 9 月

まちづくり会議通信

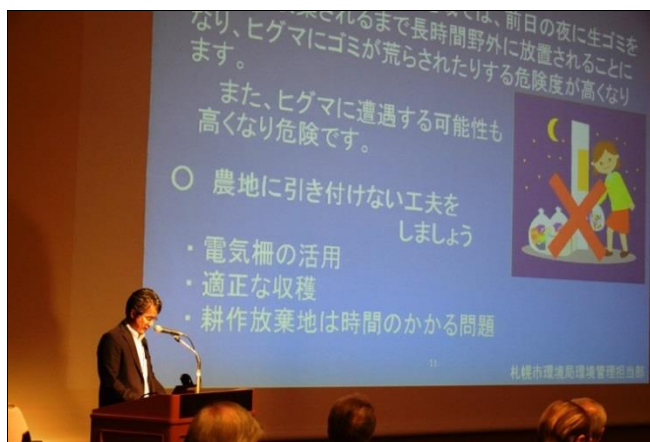
◆このリーフレットは、中央区のまちづくりに関する様々な課題や情報を、地域の皆さまと共有するためにお届けいたします。

第 20 号

1 平成 29 年度(2017 年度)第 1 回総会を開催しました



堀川淳子民生委員・児童委員
(おしゃべりカフェについて)



環境局環境都市推進部環境対策課
(ヒグマ対策について)

平成 29 年 6 月 5 日 (月)、今年度 1 回目のまちづくり会議総会が開催されました。

会議では、まず、まちづくりに関する情報提供として、民生委員・児童委員を務められている堀川淳子さんに、本府・中央地区で行われている「おしゃべりカフェ」を紹介していただきました。

おしゃべりカフェとは、本府・中央地区をはじめとした中央区の歴史や文化をテーマに、お茶とお菓子を食べながら、気軽に集まって語り合う場を提供するもの。テーマ選定から出されるお茶菓子まで、さまざまな工夫を凝らしていることが発表されると、会場の出席者はしきりにうなずき、感心している様子でした。

次に、今後のまちづくり会議のあり方について、「地域防災」、「市電」の 2 つのテーマを、まちづくり会議を通じてどのように発展させていくか、に関し議論が行われました。

地域防災については、現在進めている避難所運営マニュアルづくりが一段落した後、避難所ごとに運営マニュアルの内容確認や見直しを継続していくための場を設けていくこと、市電については、市電 BOOK プロジェクトとして取り組みを進めていくことなどが提案され、それぞれ承認が得られました。

最後に、今年の春先に中央区内でもヒグマの目撃情報があったことから、札幌市環境局の職員から、札幌市のヒグマ出没状況とその対策について説明を行いました。参加者からも、質問や意見が飛び交うなど、活発な意見交換がなされました。

2 市電BOOKを発行しました(市電BOOKプロジェクト)

平成 29 年 6 月、市民の手による今までになかったガイドブックとして「市電BOOK」を発行しました(区役所、まちづくりセンターなどで配布)。

これは、市電部会における意見をきっかけとし、市電部会の参加者や高校生、若者等をメンバーとする「市電BOOKプロジェクト」を立ち上げ、市電やその沿線の魅力を観光客や沿線以外の市民に知ってもらおうと制作に取り組んできたものです。

5 回に渡って実施したワークショップでは、実際に市電に乗ったり、沿線の散策をしながら、取材や記事の執筆、写真撮影等を行ってきました。

普通のガイドブックでは載っていない情報や、普段とはちょっと違う視点から見た街の景色など、メンバーの方が図書館で古い記録を調べたり、昔からある沿線のお店等への取材を通して見つけた魅力あるスポットを紹介しています。

また、冊子を片手にのんびりと散策してほしい(迷子になってほしい)という意図から、あえて紹介しているスポットの住所を掲載しないと工夫もされています。

さらに、今回の発行を記念して、冊子を手沿線を周遊していただくスタンプラリーを開催しています。平成 29 年 12 月 27 日までに 6 カ所のスタンプを集めると明らかになるキーワードとお名前、住所、電話番号をハガキに書いて送っていただくと、先着で 400 名に素敵な景品をプレゼントしていますので、是非ご参加ください。

<発行> 中央区まちづくり会議事務局(中央区市民部総務企画課)

〒060-8612 中央区南 3 条西 11 丁目中央区役所 Tel 011-205-3205 FAX 011-261-2991